

Campus Mail

For all the students

FIT Fukuoka Institute of Technology
福岡工業大学

この件のお問い合わせは広報課へ
TEL : 092-606-0607
MAIL : kouhou@fit.ac.jp

掲示期間 2024-293
3月28日～4月16日

高大連携の取組

附属城東高校

モノづくりセンター

「電子回路同好会」×「i-STEAM 教育教材開発プロジェクト」

『3D プリントグライダー・コンテストを開催』

本学モノづくりセンターの i-STEAM 教育教材開発プロジェクトは、情報システム工学科 下戸健准教授と附属城東高等学校 貝淵理恵子教諭および青木未春講師の下、令和7年3月17日（月）に「3D プリントグライダー・コンテスト」を開催しました。

本コンテストでは、モノづくりセンターの 3D プリンターを活用し、飛距離を競うオリジナルグライダーを作製しました。参加した高校生は、重心、重量、空気抵抗といった要素を考慮しながら設計に取り組み、試行錯誤を繰り返しながらグライダーを完成させました。優勝したグライダーの飛距離は15m70cmを記録し、創造的な工夫が成果につながることを実感する機会となりました。



サポーターの大学生と参加の高校生



高校生が作製したグライダー



飛ばし方も重要



PCでグライダーを設計



造形されたグライダーを考察

本コンテストは、高校生と大学生が協力して取り組むことで、技術的な知識だけでなく、問題解決能力や創造力を養うことを目的としています。高校生からは、「大学生が熱心にサポートやアドバイスをしてくれた」「自分一人ではできないことが多くあったが、大学生と取り組むことで問題が解決できた」などの意見が寄せられ、大学生のサポートが学びの質を向上させる重要な要素になったことが確認されました。

コンテストに関しては、「接合の工夫や投げる角度・向きの調整を学び、今後のモノづくりに活かせると感じた」「とても良い経験になり、今後も同様のイベントがあれば積極的に参加したい」「試行錯誤しながら改善点を見つけ、改良するという大切なプロセスを体験できた」「準備や製作を通して、一つひとつを大切に進めることの重要性を再認識し、今後活かしたい」といった感想が寄せられました。高大連携やコンテスト開催による教育的効果が認められ、参加者にとって有意義な学びの機会となりました。本プロジェクトは、より多くの人々が参加し学びを深める機会を提供できるように、i-STEAM 教育の発展に努めていきます。また、モノづくりセンターでは、学生プロジェクトの高度化と理工系人材の育成を念頭に、今後も教職学協働によるモノづくり教育に貢献して参ります。



i-STEAM 教育教材開発プロジェクト